



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

私は2回も爆弾がおちたことも知りませんでした。  
始めはげんはくドームのことしか知らなかったもので、  
とてもびっくりしました。はくたんが落ちたときに7000℃  
にもなっているなんて知りませんでした。それでアメリ  
カは京都を一番に考えていたことも知りませんでした。  
広島に投下されたはくたんはリトルボーイと言いい4  
kmはなれたいちにおとされました。はくたんもじゅ  
うかによって落ちるなんて思わなかったもので、  
びっくりしました。でもなんだかほしきだなと思いい  
ました。ラジオソングというものも分かりました。  
アメリカはきけんなのにやんばく...をおとしていてびく  
りました。私は始めてラジオソングというものを見ました  
がとてもびっくりしました。土也匚へのしょうげきは2回  
も来たことも知りませんでした。まさか2回目ははねか  
るとは思わなかったからです。げんはくぐもは  
とても不思議でした。それどうせに行けなないのは  
知りませんでした。どこまでも行けると思っていました。  
木横に広がるのも始めて知りませんでした。  
これからたくさんを知りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

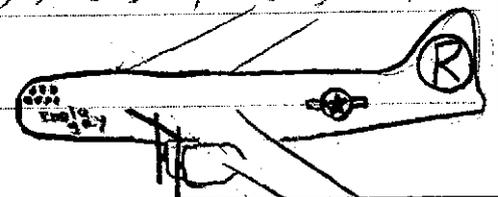
じゅこう

表

12/21

ぼくは今日の貴重な証言や説明の中で一番心に残ったことは、原爆のいかです。特に原爆のものすごい熱。人が生きていくことなんて考えられないほどの熱。これがとても印象に残りました。爆発した時の100万<sup>(3000℃)</sup>度のいか。ぼくには想像もつかなく、信じることもできないほどの熱でした。これを知ったぼくは、なぜ人間は同じ人間を自分の手で、しかも残こくに殺したのだらうと、とてもおそろしく、そして疑問に思いました。

きっと8月6日8時14分まではみんないつも通りに暮らしていたでしょう。それが8時15分に一瞬にしてうち消された。その後は地ごとく、絶望だったでしょう。ぼくはこんなことが二度とおきないために、このでき事は一生忘れないようにします。また自分の命も他の人の命も大切にしていきたいと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/21

私は、原爆先生の授業を受けて、原爆のおそろしさを再確認しました。国語の授業で、原爆か原爆ドームについて知ったつもりになっていました。今日の話を聞いて自分の想像していた何十倍、何百倍もこわい物、人々を悲しませる物なんだな、と思いました。原爆先生のマイクで出す原爆が落ちる音にとてもおどろき、なにが起ったのが考えられなくなりました。そんな中、先生の話を聞いていると、こわいことばかりで、この授業の前に、覚悟していたはずだけど、原爆のおそろしさに、自分の頭で想像できなくなりました。また、火傷した人のひらが落ちる「助けて」、叫び声、においなど、残こくな場所でもどした兵隊の人達は本当にすごいと思います。自分も安全な場所に行きたいと思うのに、苦しんでいる人の所に行く、まさにヒーローだな、と思いました。先生が話していた「きれいすぎる」に確かにそうだな、と思いました。自分の目で見て感じたことと、置物を見て思ったことはぜんぜんちがう、と分かりました。このように、戦争、原爆のせいに関係のない人達の命がなくなると思うと戦争の起こらない平和な世界にな。こほいな、と思いました。なので自分の命を大切に、周りの人の命も大切にしていきたいと思えます。今回教えていただいたことは、絶対に忘れません。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/21

全体を通い、生きてゐることは大切だと思つた。そして戦争は何も生まれてはた人を殺し合つただけの意味もが、かと思つた。

打改めて、原爆の恐ろしさを知つた。

ぼくは原爆先生の話を聞いて学んだことは、二つあり、一つ目は、原爆の時、「かけ」は命を助けてくれたことである。それは、よしぞうさんたち兵隊はドラム缶のかけ下なつてゐるときは、されたものの、無傷であり、トラックの人も門のかけになつたからである。二つ目は、原爆の威力である。正直ぼくは原爆は怖いなものだと思つて、いなくどんなものか知つていなかつたからである。それで、7000度の温度、上昇気流ができるなど聞きとめが、な、恐ろしさが知らなかつた。ぼくが三年前に原爆ドームに行き、その時、焼けたたれた人の模型を見下怖いな、こんなが道を歩いてたのかと思つた。味ど東條英機先生の巨な生やせいものではない、という言葉に、ビツとしました。

それと比べるとぼくは幸せなので生きてゐることは大切だと思つて生活しようと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

原爆先生の話を聞き、平和はいいことだと思いました。  
平和が大切なのは、もともと知っていたが、原爆の話を  
聞きより思いました。原爆投下に、条件があっておどろ  
きました。その条件があてはまったら、命の危険  
に責まると思ったからです。他にも、お話を心に残っ  
ていることは、原爆ドームのことです。「原爆ドーム」とい  
う名前前は、「広島県産業奨励館」というそうです。  
原爆が投下される前は、屋根があったりコンクリー  
トもあったが、投下後は、屋根がなくなり、骨組みしか  
なくなっていてとてもひげきでした。建物もこわれ  
るぐらいなので、スワも亡くなることか多かったそう  
です。しかしその原爆ドームの近くの電話局の地下のト  
イルにいた人は助かったそうです。それはよかったのです  
が、広島市の人口が35万人。被爆者が24万人で約70%の  
人が被害を受けていました。あと、死亡数は14万人で約40%  
も亡くなったそうです。それは、5人に2人が死亡され  
てしまったそうです。そう考えてみると、平和はとてもいい  
もので、戦争はよくないことだと思いました。なので、こ  
れからも平和の時代で生きぬきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

12/21

原爆先生の特別授業を受けてぼくは原爆がどんなに恐ろしいものか知りました。原爆がどのくらいの威力か、また、それがどんなにものすごく大きな被害をもたらすのか、どの話も初めて聞くものは"かりでした。被爆者の人たちはとても苦しくてつらくて言葉ではいえないほどのことを味あったんだと思います。その場で実際に見ていたんだとすれば、おどろくどころではすまなくなるんだと思います。一番ぼくがおどろいたことは、原爆の爆発の温度が大陽よりも暑いという事です。これをうけたらどんな人でもひとたまりもないと思いました。ぼくは、これほど悲さんで想像を絶する事は世界の平和のためにも二度と起こってほしくないと思いました。これからは、このことを忘れずに生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

原火暴先生へ

• ぼくが原爆先生に教えてもらって一番印象に残ったことは、一瞬のあいだに2人の人が死亡してしまったことです。

ぼくが、その場戸所にいたら出来るだけの人を助けてあげたいです。それでも犠牲者が出てしまったら、「なんで助けてあげれなかったのだろう」と悔しい気持ちになってしまいます。

それでぼくはそのことを思い出しては、また日時は少し涙が出てしまいかもしれません。

ぼくは原火暴先生に教えてもらって、全世界に、原火暴がおちないために、一番は原火暴のない世界を実現したいと思いました。

今日は、原火暴について教えていただきほんとうにありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

12/21

原爆のことがよく分かりました。

一番心に残ったのは最後のビデオです。ひんがただれ  
ている人の展示物と本物は全くちがう。こんなにきれい  
じゃない。ということも教えてくれました。つかんだひんは  
取れて、うでと体が取れる。考えただけでこわいし、  
悲しいし、いやです。どれだけ戦争、原爆がおそろしくて、  
こわくて、たくさんの人に悲しみをおたえる物なのか、  
本物は分かりません。けどビデオの中で泣きながら  
本物について教えてくれて最初よりも戦争、原爆につい  
ての考えが高くなりました。ありがとうございます。

もう一つしゅけいを受けた話は温度です。

太陽の温度が6000℃で、原爆の温度が7000℃。

日本に太陽が落ちてくるようなことです。こわくて、こわくて  
たまりません。

今日は大切な話をありがとうございます。

前まで戦争、原爆についての考えがうすかったですが、今日の  
授業でたくさんのお話をまなべて、頭に入れることができました。  
戦争を体験した人が全員なくなってしまうとしても、地球がなく  
ならないかぎり、おと戦争について伝えていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

私は、今日原爆先生の授業を受けて、原爆についてくわしく知れました。原爆については学校の授業で国語や社会で色々勉強してきましたが、今日の授業ほど深くは勉強してはいなくて、原爆が落とされた後のことについてくわしく知らなかったです。今日原爆を落とされて、でた被害や熱線、衝撃き波、放射線について細かく教えてもらって、特におどろいたことは、衝撃き波についてで、衝撃き波の速さは毎秒440m、音速は340mというところ。なぜなら、爆発した音よりも、衝撃き波が先にきて後に爆発の音がきたからです。これを聞いて被爆者の人達は本当に急に熱風がきたんだと考えると、とても怖いなと思いました。また、先生が急に大きな声をだした時、みんなとてもびっくりしていて、実際もこんな風に急にきて、おどろくひまもなく、亡くなっていったんだろうと考えました。2回目は、みんな爆発音がくると怖がりながら耳をふさいだりして、でも爆発はおきなくてみんなほとしていました。実際も私たち以上の安心を感じていたんじゃないかと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/21

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して  
改めて、原爆はおそろしいものであり、  
とてもいさな結果を生み出すものだと  
知りました。

原爆にひばくした人は思っていた以上  
に、ひどい姿になっていたり、爆発が  
終っても後いしょうかのこって一生苦しんで  
りしていることをしてとてもつらかったです。  
またこの話をきいて、原子爆弾核爆弾  
などの核兵器は絶対に使ってはいけない  
ことも知りました。

さらに、原爆に対する知識や、投下  
までの裏知識などもたくさん知れて  
よかったです。

原爆については昔から知っていましたが  
この原爆先生の特別授業を受講  
してより理解がぐあかまりました。またと思います。  
今日の授業はとても貴重な体験  
となりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

原爆先生へ

ぼくは原爆先生から原子爆弾について  
のいろいろなことを学びました。原子爆  
弾は日本にしか使われておらず、1945年  
8月6日に広島に落とされ、1945年8月6  
日にも長崎に落とされ、原子爆弾の被害  
者のうち、40%の人が亡くなってしまっ  
た危険なものなんだと知りました。

そして原子爆弾の投下の位置の候補  
に京都や新潟や小倉や横浜なども  
あったことがとてもショックでした。

僕はこれらのことから原子爆弾はとても  
危険でおそろしいという事を知りました。  
なので原子爆弾が地球上から  
なくなしてほしいなと思いました。

僕は原爆先生から原子爆弾の危  
険さや被害について聞いてたときは、少し  
こわかったけどいい機会なんじゃないか  
と思いました。



名前は裏面に記入してください

12/21

やはり何であろうが正しい使い方をしなければ、人をおびやかす命をうばうものなのだ。と、痛感しました。原爆による放射能でたくさんの方が苦しみ、今もお苦しんでいる方がいます。しかし、私たちはこの放射能によって豊かな生活を送れていることも事実です。だから私は、放射能がもたらして多くの人を地ごとにおとし、尊い命をうばったと言う事を理解して、放射能とうまく共存できるように自分でできるかまじりのど「やく」をしていきたいと考えます。

核兵器ははいせつされるべきです。あの地ごとには二度とつくり出しはいいない、ものです。ですが、あの地ごとを体験し、それを語る人は高れい化していき、年々少なくなっていくと思います。なので、原爆を知らない子どもたちは、せめてえいが「ヒロシマ」や少しでもあの時の事が伝わるものを見聞し、読むべきだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12 / 21

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、  
 原爆は本当におそろしいものだと思います。  
 日本は唯一の被爆国であり、広島と長崎に  
 原子爆弾が投下しました。その原子爆弾  
 は7000℃、太陽の表面温度の6000℃より  
 温度が高く、その温度で多くの人にな  
 くなりました。ここから、原爆先生の7000と  
 の7年という本の題名の意味が分かりまし  
 た。原子爆弾は多くの人を消したうえ  
 に生き残った人にも原爆症という  
 後い症を残し、生き残った多くの人もそれ  
 で苦しんだと原爆先生はあっしゃっていました。  
 ぼくがこれらのことについて学んだのは日本に生まれ  
 日本は唯一の被爆国だからです。ちがったところ  
 で生まれたら、この授業を聞いても、原子  
 爆弾でこわいんだぐらいにしか思。てなか  
 ったと思います。ぼくはこの授業を聞いた  
 というけいけんをいかしていきたい、強く思  
 ったことは原子爆弾はもう投下してはいけないうことです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

12/11

ぼくは原火暴先生の授業を聞いて思ったことは、このひさんなことをアメリカ人に知ってもらおうことです。アメリカ人はこの一発の原火暴によって、これほどの死者やひ火暴者を知らないはずなんです。なので、アメリカ人だけではありません。原火暴をおとされたのは、日本だけなので、他の国はだれも原火暴によるこれほどの死者やひ火暴者がでるなんてだれも思ってはいません。なのでぼくたちは、アメリカはもちろん世界中の人々にこの原火暴の悲しさを一人でも多く知ってもらい、単戈争や原火暴のない幸せな国をめざしてこれから努力をしていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

印象に残ったのは「自かて、兵隊さん助けて」と言て、手をさしのべて、引き上げようとしたら、被爆者の手の皮がスルスルッと取れて、大変むごい姿になったということです。

聞いた時、人の体の皮がはがれていくのを想像したら、「うわ、痛そう」と思ひ、身ぶるいをしてしまいました。

ぼくは昔、家族と長崎に行った時、長崎の原爆資料館に行ったことがあります。

原子爆弾が落された時、ぼくの父の母、祖母にあたる人が、赤ちゃんでしたか、経験したことがあるそうです。幸い、山の向こうの向こうの町だったので、山が守ってくれたそうです。

先生の話を聞いて、「戦争なんてして、なにになるんだ」と思いましたが、その戦争が無かったら、自分もいないかもしれないし、周りの人もいないかもしれないと思うと、しかたないことで、くり返されないようにするべきだと思ひました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/21

今日は、素晴らしい講義を下さりありがとうございました。  
私は、以前から戦争や原爆に関係する本やアニメを見ていました。  
興味で調べたりして「黒い雨」や「被爆による後遺症」について知りました。  
しかし、資料だけで実際に体験した方の話を聞いたことはありませんでした。  
一番心に残ったのは、最後に義三さんが泣きながら朗読していたところです。  
60年経た今でも思い出すと涙してしまう程、悲惨だったなと思いました。  
それと平和記念館の人形に「綺麗すぎる」と言っていたところも心に残りました。  
実体験者だけが知る苦しみ・悲惨な光景。その身体・心で感じたものは  
私達には表現しがたいと思います。  
他にも『子ベツ大佐』の爆撃機について考えました。  
大佐は母の名のついた戦闘機で多くの罪もない人の命を奪った時、  
どう感じたのだろうかと思いました。  
原爆の悲惨さは見た人、体験した人にしか分かりません。  
彼らにも言葉では言い表せないかも知れない。  
思いたしたくないかも知れない。  
それでも「私たちが知り、私たちが伝える」必要があると思います。  
たくさん人の命を奪い悲しみを広げる戦争や原爆をくり返さないために  
私たちが未来の人々を守る取り組みを担い残していくべきと考えました。  
今度、今年97歳になる熊本県出身の祖父に話を聞いてきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

私が原爆先生の授業をうける前は8月6日に原爆が落ちたことしか知らなくて、私には全く関係がないと思っていました。私が授業をうけていたときに私が知らないことばかりだったので正直、頭がおいつけなかったです。最初の方の原火暴が火暴発した音がびっくりして、少しこわかったです。でも、現地に行った人はもっこわいと思いました。リトルホーイの資料を見たとき、結こう大きくて、重たいんだなと思いました。原火暴が落ちたところからくる人の話をしたときに、想像するだけでおそろしかったです。それで、7000℃の<sup>熱丸</sup>風と聞いたとき、太陽より<sup>熱丸</sup>、と思って太陽の<sup>熱丸</sup>せも体験したことないので分からないですが、<sup>熱丸</sup>いところか、すぐとけたりして分からないと思います。

最後に重カ画を見て、思ったして話すのは、つらくて、苦しいと思いました。

私が授業をうけて、最初と最後で学べ方が変わりました。私にも関係があると思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/21

今日、原爆先生の授業を受けて、原爆はこわい  
 ということをあらためて感じました。今日授業を受  
 け話を聞いたのは、義三さんがいたところが中身が満たんて  
 二重になったドラムかんがあり、それが原爆から守って  
 くれたこと、トラックが練の時間にこなかったことなど  
 ぐうぜんが重なり、生きて子どもにたいけんを語れた  
 からたということが分かり、そのぐうぜんが一つでも欠けて  
 いたら今日話を聞くこともできなかったと思いました。外国を少  
 しおこらせたせいで、原爆のばうげき、熱線、放射線で14万人  
 もの人がぎせいになり、24万人というたくさんの人々が被爆し、長  
 い間苦しむことになってしまったということを知り、もっと早く日本が戦  
 争をあきらめれば、こんなたくさん人のぎせい者を出すこと  
 なかったのになと思いました。原爆はばうげきでがんじょうな  
 ビルでもこなごなし、熱ですべてを焼きつくし、川の水まで  
 をも蒸発させてほう。放射線はばうげきや熱からのがれ、  
 生きのびた人も長い間苦しめる。そんなにはげ場のない  
 兵隊、存在しているだけでもおそろしいけれど、使うの  
 は日本で最初で最後にして絶対に使うなんてことして  
 ほしくないと思いました。後世まで伝えて、もう二度と使うこと

かお原真いたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

私が話を聞いて、知った事は、今普通のように楽しく生活しているのに、昔では、とても歴史に残る事をたくさんと、次々と出している人が数々と少なくなってしまうという事です。勇気を出して戦いながらも、周りの事を心配するというやさしい、思いやりや判断が一番印象に残りました。自分よりも、周りの人を心配する、そのような事が、私にとって、とても大切な事だと思っています。

そして、おどろいた事は、死者数14万人で又5人に2人など、全対で約半分の方が少なくなりました。事を知って、自分はいかに自由に生きてもいいのかと、自分を傷つける物が頭の中を走り回りました。だからこそ、身の周りの人を助けて、その人達の方まで思う存分楽しんでいこうと思います。今でも昔の起こった事を頭に思い浮かべながら想像して、少なくなってしまう人の思い、不安、苦しさを知ってこれからも、友達や家族に昔の話をして、味方をたくさんだしたいです。

昔のような事があるも、前を向いて、くじけずに、平和な世界を理想として生きていこうと思います。話をしてくれたおかげで、世の中という難しい物を気付かれました。池田義三さんのように、これからは身の周りもきにしていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

12/21

私が一番心に残っている所は、  
太陽よりあつい温度でやかれてしまった  
人がいると言っていた所です。  
私は、びっくりして信じられなかったです。  
原爆者たちは、どれだけ苦しかった  
のか想像して話を聞いていました。  
怖かったらうし、苦しかったらうし、  
悲しかったらうしと思います。私は、だんだん  
心が痛くなりました。ひふなどがはが  
れおちるなど想像したこともなかったし  
信じられないことがたくさんありました。  
じっくり最後までじっくり、深く教えて  
くれて本当にありがとうございました。  
原爆は、とっても怖くて、本当に危な  
いということがとてもわかりました。  
細かい所まで分かりやすく教えて  
くれてありがとうございました。いろ  
いろなことを知りました。命が助か  
っているということに意識して生活していきたいと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/21

原火暴先生へ

原火暴先生の話聞いて僕は、原火暴がどれだけおそろしく、どれだけの人の幸せをうば、ていったかが分かりました。だから、僕は世界が平和であってほしいです。そして戦争は、どんな理由があっても行、たらいけないのだなと思いました。それでも戦争を行、ても生まれるのはかくしゃうじと糸色望しか生まれないと考えたので、戦争を行わないうために、感謝を大切にしていたんです。又、太陽を超える温度なんておそろしいなと思いました。そんな悲しい戦争を行、たらずに平和な世界になってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

原爆先生の特別授業を受講して、ぼくが、  
思っていたよりも原爆がすごくこわいことを改めて知り  
ました。一番心に残っているのは投下された  
原爆「リトルボーイ」の熱さと人ではない生き物みたい  
ということです。「リトルボーイ」は土壌上から600mはなれ  
たところからでも、中心部100万℃。表面7000℃。土壌上3000℃  
というどこにいても目からな、ということですから太陽  
を超える熱さについて想像できませんでした。  
二つ目は義三さんの言葉の中で「皮がとける」と言われた  
時想像できませんでした。皮がとけるたなで何とて  
思いました。目、鼻、口が分からないなで「どういこと」と  
も思いました。それくらい温度があたと伝わりました。  
また、爆心土壌からたった150mしかないで人わ局の人  
が地下のトイレにいて目からたと開いてたくさんの  
ぐうせんが重なり合って奇跡がおこって助かると  
たと思いました。2万人は後かたもなくかげりになた  
と言われて写真も見てみて、一しんで消えてなくなる  
なで、アニメとかでしかないの本当にあふたと思  
いました。二度、二のようなことがおきないでほしいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/21

今回の特別授業は、原爆先生による、貴重なお話を聞かせてもらいました。お話の内容は、被爆者の義三という人の日記や、落とした爆だんのことなどを聞かせてもらいました。その中で印象に残ったのは、義三の書いた9日間の日記に書かれた文章です。義三が原爆のあと地に初めて入った人だ、たというので、すごく勇気のある人だなと思いました。義三の行った事や見た物を聞いて、私は、義三のような人たちはたくさんいて、いろんな人たちがまだ苦しんでいる人だなと思いました。そして、広島市の爆心地の近くにいた人のすがたや、川の様子など、しょうげきが大きかったところもありましたが勉強になりました。

私は、お話を聞いて、このような乱いことが昔あったのだから、二度と同じことを起さないようにしようと思います。それでも、まだ原爆のことで苦しんでいる人や、今も戦争を続けているところもあるので、終わったことと思うのではなく、自分たちがこれから原爆を落とさせないように、自分ができることをこれからもや、ていこうと改めて考えました。このお話を聞いて本当に良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

私は原爆が今ではありえない程おそろしいものだと思いました。原爆先生の話を聞きながら、被爆者の人々のことを考えたり自分が広島にいたとしたらと考えたら背筋がぞとしました。きっと被爆した人々もとても苦しかったけれど、それを見ていながら助けることもできない軍の人々もとても苦しかったと思います。そんなことを考えていたら、聞いているこちらも苦しくなってきました。

原爆先生の授業で一番おどろいたことは原爆が爆発したときの温度が、スカイツリーぐらいの高さに太陽が近づいてきたのと同じくらいだったということです。それだけでも熱くて苦しい状況なのに、それに合わせて、強烈な衝撃波2回と放射線が加わるなんて、とてもおそろしくて、こわいことだと思いました。被爆した人々は、当時のこともあるのに後遺症が出ることもあるのでとてもトラウマになっていると思います。

今回の授業で戦争が少し身近になったような気がしました。でも、このような苦しい話を聞けば聞くほど、なぜ日本は戦争を始めたのか疑問に思えてきます。これからはもう戦争のない平和な世になってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

原爆先生へ

今日、戦争や原爆について教えてもらいありがとうございました。私は戦争について全然知らなかったのが勉強になりました。先生が色々なやり方で教えてくれたのでとても分かりやすかったです。特にこわかったのは、焼け死んでしまった人や全身にやけどをされていて助けを求めている人たちがとてもかわいそうで助けてあげたい気持ちもあるけれど、体をひっぱるだけで、バラバラになっ、てしまいそこで死んでしまうのがこわかったです。もし自分がそこにいたら、どうすることもできなくなると思います。また、ミサイルが落ちてきたらすぐにコンクリートのところにかげこみたいです。そこで生き残った人たちはすごい、せきだと思いました。よく義三さんは死体を運べたなと思いました。私ならすぐに逃げだしてどこか遠いところに行きたいです。義三さんはすごく勇気があって、あきらめない人だと思いました。人に優しく、みんなを助けようとする気持ちがあったからです。これからは、戦争のない明るくて豊かな国になってほしいです。なぜかという、もう死んでほしくないしみんなといっしょに楽しい暮らしをしたいからです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/21

今回学んだ事はまず今自分が何不自由ない生活をしていること、生きていることがあたりまえではないということだ。また今自分達が平和に生きていられているのは戦争を経験した人達がその恐ろしさを色々な方たちとして若い人に伝えていくからだと思った。だから今原子爆弾を受けたのは日本だけだと思っていますと考えた。

今回の授業で始めて知ったことはたくさんあったがその中でもかなり印象的だったのは原爆の温度が太陽より熱いということだ。さらに水が一瞬で蒸発してしまった事だ。水が一瞬で蒸発するといったことはまったく想像がつかなかった。だから想像がまったくつかないほど残酷だったことが分かった。もうこれからはおなかに水



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

話を聞いて、メモを取るのをわすれる  
くらい)夢中になってしまいました。  
うでをつかんたらひらがはがれおちた。と  
言っていたとき全体に鳥肌がたちまし  
た。そのときに自分が被爆者だったら  
と思うと、こんなに痛いのなら...と  
思ってしまいますがトラックに乗った兵隊  
さんがきたら、この痛みから逃げたい。  
早く、早く!!助けて...と思ったと思います。  
逆に兵隊さんだったら、早く、早く助けてあ  
げたくてしかたないと思います。  
ひらがはがれおちた。と聞いたときに痛がた  
いだろうな。と思って、その後、目がうる  
となりました。昔はあんなことがあっ  
て、映像では義三さんがはきりと覚えて  
いて、印象にのっっているとなつらいたろ  
うなと思いました。わすれたくてもわすれられな  
いだろうなとも思いました。映像で「義三さんが  
なっていて、ぜんぶのことがじん!!ときて、うる」とい



名前は裏面に記入してください

12/21

実際に原爆を経験した人のことを聞くことで、ニュースなどで語られている原爆のことより、遥かに重い実状を知ることができました。特に、被爆者の皮膚がただれているところや、火傷しているところでは、驚愕し、もし自分が同じようになっただら...と考えると、体が震えてしまいました。また、遺体の処理をするとき、自分だったら、逃げ出してしまおうと思います。生きることの素晴らしさというのも学ぶことができました。原爆の恐ろしさを知り、核が二度と使われてはいけないと強く感じ、核のない世の中になっただら...と思います。今日の、とても貴重な話を、これから生涯忘れず語り継いでいき、核廃絶に向けて、自分にもできることを行っていこうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/21

この話を聞いて、被ばくした人たちは大変なことになると思ったし、<sup>感じ</sup>感じた。この話を聞いてみ<sup>感じ</sup>て原子ばく<sup>感じ</sup>ら弾が危険で恐ろしく、さらにすごいことだと考え、思いました。原はく先生が「ハーッ」と言ったとき、<sup>感じ</sup>すごいびっくりしました。話を聞いていくうち、すごい感動して涙が出そうになりました。メモをしていると知らなかったことがだんだん分かっていって、おもしろくところもありました。もっと原はくに<sup>感じ</sup>ついて知りたいです。原はくで死亡率が<sup>感じ</sup>すごいかくてびっくりしたし、すごいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

私は原爆先生の話を聞いて改めて原爆の過酷さを知ることができました。広島を半分以上の人々が1つの原爆に苦しめられていることも分かりました。原爆の苦しさは少し分かってはいたけれど、ここまで過酷なものとは想像できませんでした。何千度も超えるものが望からふってくると思えばおそろしいです。一瞬で人が消え去ってしまう熱。14万の命がいせいに落とされたと思えばとてもおそろしい数で圧倒されてしまいました。5人に2人が命を落としていることになるのか、だいたい半分以上になるので多いなと思いました。それに原爆を落とすために、じっくりと計画が立てられ天候の具合いで爆心地が決まるのはとても理不尽な気持ちになりました。皮膚が剥け、ただれてしまうなか、一生懸命生きようとがんばってトラックに手をのばしたり、歩くときわきがこすれないように、うでもななめ前に歩いて工夫しているのが生きようとしている気持ちがとても伝わってきました。当時の兵隊の話を聞いていると、当時の苦しさが話しているだけでわかりました。思い出してはいけないことを思い出してしまったような感じてました。思い出すだけで泣いてしまうようなことはもう二度とあってはならぬものだと思えました。

このような原爆の大切な話を聞かせていただきありがとうございます。少しでも頭の中に入れておきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

原爆先生へ

今回はぼくたちに原爆の恐ろしさや戦争の惨めさを教えてくれてありがとうございます。ぼくは今回の講話で色々な事を学びましたが特に原爆でやけどをした人たちがどのような状況だったのかという事が一番印象深かったです。又、義三さんのお父さんの「きれいすぎる」という言葉も印象に残りました。なせなら資料館にぼくも何度か行った事があります。2年生の時大泣きしたのを覚えています。ぼくにしてそんなに怖かった場所が「きれいすぎる」と言えるのは実際に原爆が落ちた時は資料館よりもっとひどかったと気付くとしても怖かったからです。ぼくは今回の事から将来自分が大人になった時こんなことが起きないようにぼくたちが未来をつくらせて行きたいです。

たいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

原爆先生へ

ぼくが今回原爆先生の授業を受けて  
思ったことは今生きていることに感謝は  
うていうことと、知らないことをたくさん知  
てよかたなと思いました。今生きている  
ことに感謝しようと思った理由は原爆によって  
35万人の中の14万人が死んでしまったとい  
たからです。もしぼくが8月6日は広島にいたら  
原爆にあて死んでしまっていた可能性が高  
いからです。次に知らないことをたくさん  
知ることかてきてよかたと思った理由は原爆  
がリトルボーイとよはれていたことや原爆は4セ  
もあったことなども知りました。他にも原爆を落  
とす一番の候補地だったのが京都だったことやなせ  
原爆を落とすと丸丁形の雲かてきたのかなど  
いろいろなることを知りました。ぼくはこれから  
原爆先生が言っていたように常に今日教わった  
ことを忘れずに生きていきたいと思いまし  
た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/21

ぼくは、原爆先生の話を聞いて原爆  
 に対する考え方が変わりました。原爆先  
 生の授業を受ける前は、原爆がどのくらい  
 こわいとおそろしいか想像が付きません  
 でした。でも池田義三の生き馬を  
 刺すとそのおそろしさが"すぐ"にわかりま  
 した。原爆が投下された場所だった人  
 は内臓まで"も"焼け焦げて小さく縮  
 んだ炭の塊だけの人間があったことを  
 聞くと体が震、としました。また、元宮川に  
 真っ赤になった死体で埋め尽くされて  
 いたなんておどろきの命がおとさか  
 どれだけ苦しめたなんて想像もあまり  
 したくありません。そして被害者数が  
 24万人いて死傷者が14万人もいて、生き残  
 った被害者の方も原爆の後いしよ  
 があると考えると原爆がものすごくこわいな  
 りました。ぼくはこれからたくさん人の命  
 に感謝をしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/21

今回の原爆先生の特別授業では、ふた人聞けないような話を聞いてよかったです。原爆のくわい説明や、軍の人のお話まで聞けました。一番印象的なのは、軍の人のお話です。話からどれだけ伝わったかがよくわかりました。体や手が燃えたたれ兵隊に助けをこう人の表現もリアルで話が入ってきました。軍の人の話も印象的でした。けど、原爆の説明もすごかったです。原爆の名前や、中心は何にあるか、表面は拘りが原爆のえいおうなと新しい事をおえおりました。さらに、はうげき波の速さや原爆症など、さらにこまかいところまでおしえていただきました。原爆はやはり怖いものなので、それをあすれなりようにしようと思います。



名前は裏面に記入してください

12/21

ぼくは、戦争や原子爆弾のことについて  
くわしいことを聞いて、しても、悲惨なも  
ので二度とくり返してはいけないと思  
いました。そして、こういう話を聞いて  
思ったことや、特に印象に残ったも  
のは、ひ爆者を少しでも助けようと  
したよしでうさんの行軌や、生きて  
いる人をアッとして、も助けようと、  
運んだり、して、いたところまで。

また、最後に見たビデオの話  
は、ことからは、絶対に戦争を  
おこしては、いけないという  
考えや、思いが、て、を、伝、わ、り、ま、し、た、  
それに戦争をして、なんの意味も  
なく、失、う、も、の、し、か、な、い、の、で、  
ほと、た、ち、の、世、代、で、も、そ、う、い、う、こ  
とを、考、え、て、い、か、な、く、て、は、な、ら、な  
い、と、思、う、こ、う、い、う、機、会、か、ら、他、の、人  
に、お、し、え、て、い、た、い、と、思、っ、た、。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12 / 21

今日原爆について、いままで知らなかった事がたくさん知れて改めて、そのおそろしさを知ることができて原爆によって死んでしまった人が本当にかわいそうに思え、

授業中も話を聞きながら、とても悲しい気持ちになりました。

ぼくは原爆のいかに知った時、その熱さにもとてもおどろきました。特に空中で爆発した時の表面温度が太陽よりも高いという事におどろきました。その他にも放射線によるガンですぐに死ななかった人も後に亡くなってしまふということを知っておどろきました。

今日の授業で学んだことは戦争がどれだけ人々を苦しめるのかということと、原爆のような兵器はもう絶対に使われないような平和な世の中を生きていることに感謝し自分の命を大切にしていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12 / 21

戦争について興味があったので、今回、  
良い機会になつたと思いました。

私は、沖縄の「ひめゆりの塔」に行った  
ことがあり、戦争についても、と知ってみたい  
と思っていました。広島原爆ドームも1度  
見てみたいとも思っていました。なので、今回  
原爆について知れて良かったです。

「池田義三」さんを主人公にして説明された  
原爆については、とても分かりやすかったです。  
今まで知らなかった、衝撃な事実を細かい  
ところまで知れました。

「池田義三」さんが文章を読んでいるビデオ  
を見た時、義三さんは当時のつらい出来事を思い  
出しているのか、泣いていました。私も、少し  
泣きそうになりました。

原爆は、言葉では表しきれないものだと思います  
が、実際に義三さん達と原爆を体験したような気分  
になりました。これからは、戦争に興味をもち、  
少しずつ、知っていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆(原子爆弾)について、最初は  
広島と長崎に落とされたことしか知りませんでした。  
でも、今回の授業で、原爆先生の話を聞いて、  
被爆者たちの痛みや苦しみなどを知りました。また、  
日本でこんなにも悲惨なことがあったと分かり、  
とても悲しい気持ちになりました。話を聞いて、いるだけ  
で背中がぞくぞくしました。

二度とこんなことをおこしてはならないと思います。  
日本もこんなことをおこしてしまったからこそ、戦争のことにつ  
いての憲法を作ったんだと思いました。でも国の決まりは大切  
だけれど、私たちが戦争について理解しておかなけれ  
ばなりません。戦争のおそろしさ、おろかさを知って、  
「戦争は、二度としない!!!」

と心にきざみつけておきたい と思います。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、原子爆弾は世界でも使っ  
てはいけないというとても危険な物ということが分  
かった。一番印象に残ったのは人間が人間に  
は見えないが50のことだったということ。  
皮がめくれている人、全身が真っ赤な人、聞  
けば聞くほど恐ろしくなり驚きました。  
原爆の話を通して原子爆弾は人類にあっては  
いけない物だと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

戦争の過酷さや、おそろしさを改めて感じました。  
戦争では生き抜いても助けを求められても助けられない  
ことや、人間の形をどめていない遺体を運ぶことなど  
苦しさや辛さがあることを知りました。

戦争は自国の平和などを求め他国と争いを  
続けますが、敗戦した国は焼きはていたり、荒地になっ  
たり、社会的な地位を失ってしまったりします。また、  
戦勝国、敗戦国共に多大なる犠牲や家族など大切な  
人を失ってまで、地位や豊かさなどを求めることは  
違うんじゃないかなと思ったり、私は家族や親しい友人  
など大切な人達を失った経験は無いけれど、心の支え  
となる大切な人達を失うことは非常に苦しい  
ことだと思ったりしました。今後は、生きている  
ありがたみを感じ、悲劇な歴史を繰り返すこと  
がないように生きていきたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆をすげえ知って、これとべんきょ  
になるなと思って原爆じじいだけ  
の人かーしんお原爆すげえあか  
な小ものなんだなと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、原爆先生の授業を受講して改めて原爆の怖さを知り、実際に体験した話を聞いて「人間の姿をしていながら」「皮がはがれおちる」ことが想像できませんでした。私は2年生の時に広島に行き、原爆ドームを見ました。あまりおぼえていなければ、とても怖いなと思ったことは覚えています。でも、授業ではこんなにも怖いかなと言っていたので本当に原爆はおそろしいかなと思いました。また、黒い雨が降ってきたことや、川で人が消えてしまったことは知っていたけどなぜ雨が降ったのかや原爆の高さや温度、原爆を落とす場所のこうかなど知らないことがたくさんあったのでとても勉強になりました。原爆病に今も苦しんでいる人がいることも知りました。原爆のせいで私たちはリハビリなど亡くなってしまった人、苦しんでいる人もいるので命や家族、友達を大切にしたいなと思いました。また長崎の原爆についてはあまり知らないので調べてもっと知りたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を聞いて思ったことはたった一つの原爆で何万人の人が亡くなってとても悲しいと思ったし私には想像ができませんでした。私も原爆資料館を行ったことがあります。いろんな写真があつてどの写真もかわいそうな人達で見られませんでした。建物など衝撃波で粉々になったのは知りませんでした。落とされた原爆の名前がリトルボーイで約47もあるなんてびっくりしました。放射線をあびて病気になって亡くなった人もいれば暑くて川に飛びこんで亡くなった人もいて胸が痛くなりました。本当にその光景を見た時はショックで何も言葉がでないと思いました。

私は原爆先生の特別授業を聞きおわって感じたことは戦争がない世界になってほしいことです。戦争がなければみんなが平和に暮らせるし争いが起きない、世界にするためにも亡くなった人達のことを思い、自分の命は自分で守り、みんなが平和に暮らせるように自分ができるところを知っていきたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

今日原爆先生の特別授業をやってもらいありがとうございました。この授業で原爆のことについていろいろ知れたし原爆のことも勉強ができてよかったです。池田義三さんの音の原爆の話で人の体がすごいことになっていったことが池田さんの話の中でよくわかりました。

原子爆弾の話のほうは原爆の熱さが太陽よりあついことや、原爆雲(キノコ雲)について話していたことがよくわかりました。

広島におとされて広島秋口の5人に2人が死んでしまった。いろいろなことにおどろきました。

私は原爆の話を聞いてよかったのでもうその話を聞きたくないと思、たけがど、これが広島原爆についての話をやるのをかへんば、てくださーい



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

私は、広島と長崎に原爆がおちた事しかなかったのがこの  
機会に色々な事を学ぶ事が出来たので良かったです。

話を聞いていて、この時代の人には本当に苦しかったと思っし、

全身が焼け、皮がはがれてすごく痛かったと思っし。

もし私が住んでいる東京に原爆がおちてきたら絶対に痛み

や苦しさにたえられないし、家族もそばにいないと思っしので

すごく泣いてしまっしと思っし。なので今はこのような事がない

だけでも感謝したいと思っし。でも原爆について興味があっし

ごくわいたので原爆ドームや原爆資料館に行っしみたいでっし。

向山小におもむぎ来て話していただきありがたっしとしまっし。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

池田真徳先生(原爆先生)へ

原子力爆弾の話をしていただき本当に光栄なことであります。

原子力爆弾のことについてある程度のことしからずずっと前から原子力爆弾のことを知りたし。と思っておりました。そして12歳、現在にくだしい言話をしていたくことを知りまことに又喜かったです。話を聞くとまた言葉が出てきませんでした。表現できる言葉が見つからないということに等しいということに気がきました。

7000Cの少年という意味が始めはよく分かりませんでした。話を聞くと分かりました。エノラゲイの乗組員が少年とよびは等しくないことが分かった。原子力爆弾のとてもない力を知る時おそろくとてもない恐怖と罪悪感を感じていると思いました。池田真徳先生のお父上はた。た17歳で徴兵令をうけてた。た7年の練習で死イ本を片つける。燃す。ということに驚きました。

私かもしそのような状態だったのならば傷も当てあまりに痛々しく陥すことができないどころかまじも見ることもできなかったでしょう。ですから私達のような戦争を知らない人はその戦争を美感してないのである意味不可能だと思います。

私から思っていたのですが1度でいいので原爆ドームやその周辺の原爆資料館へ行ってみたいです。

これを機会に興味をもて言月やてちゃんと学ぼうとしたいです。

12歳、現在本当にありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を聞いて、原爆がどんなに  
おそろしいのかや人や物が原爆によってどうな  
ってしまったのか  
を聞いてどうしてこんなことが起ってしまったのかなど  
もう一度調べて再認識したいと思いました。

そして、原爆をおとすころは、原爆のどこか  
におそろしいのかを聞いて、この海で一番おそろしい  
のか京都として意外だなと思いました。でも理由を  
きいてな、とくしました。でもやっぱり一番  
思っていることは、この二度こんなことがあ  
らないようにしてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、原爆先生の授業を聞いて、自分  
はこの様な経験はしたことがないけれ  
ど、原爆のおそろしさを改めて、知ること  
ができました。

また、実際に兵隊として戦場に行った  
人の話も聞いて、より原爆について分か  
ることができました。

そして、一発の爆弾で、広島の40%  
の人がなくなりました。たことに、とても  
おどろきました。また、しょうげき波でも  
なくなった人がいるのは意外でした。

実際に、戦場に行った兵隊さんは、何が  
起きたのか分からないまま作業をしていて  
、とても不安を感じていたのだと思っ  
ました。

日本は、これからさらに平和な国にして  
いかないといけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆とはとてもとても怖いものだ」と知りました。

いや、こわいでは、言いきれません。大勢の人たちが一瞬間にして消えてしまうのだということに「ゾッ」としました。

しかもいまのびた人も皮や肉がはがれおちてしまうのが、しょうがきでした。

日本が、こんなことがあったということにもすぐ気づくおどろきました。ほかにもびっくりしたことは、

よしろうさんでずのよしろうさんば、どんなにいかでもにげだすが人をどん どん助けにいつていたから

でず。ほかにもエラ・ゲイなどのためになる

言葉なども知りました。

ぼくは、日本にもう一生戦争はあきないでほしいので

そして、この授業をすすめせん。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

僕は「原爆」についてはけっこう知っていたと思っ  
ていたけど、原爆先生の話を聞いてからは、改めて  
原爆のこねえを知ることができました。

一番心に残ったのは、原爆の温度が高いとい  
うことが一番心に残りました。

理由は、太陽よりも温度が高く、その温度が  
小さい太陽が広島県におちてきて人が  
その温度を人がたえきれなくてドロドロ  
になったり、灰になったりしたのが一番心に残っていま  
す。そしてこの特別授業から学んだことは、戦争はダメだ  
ということを学びました。

原爆先生から原爆のことや原爆を受けた人たちの  
話をくわしく聞けて良かったです。

今回は特別授業していただきありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/21

授業を受け、原爆が一瞬で広島の10万人もの人の命をうばったと知り、とても恐ろしい兵器だと思った。

今回の授業で、広島・長崎以外にも原爆を投下する都市として京都が挙がっていたり、投下した飛行機の名が機長の母の名前だったりしたことを初めて知った。原爆のことを塾で勉強していたが、聞いて実際はどのように落とされ、街がどのように壊れてしまったか理解することができた。

しかし、被爆して皮膚がただれた状態や、川が死体で埋めつくされている様子は実際は想像しているよりひどいだろう。そのような様子を見たことはないが、3000℃の熱風と衝撃波はそんなにやさしいものではなさそうだ。見るのもつらいくらいなのではないかと思った。

恐ろしい原爆によって一瞬で10万人の命が消えてしまったと考えると、今平和に生きていられるのは意外にすごいことかもしれないと思った。原爆についても知らなかったことを知ることができたので、授業を聞くことができてよかった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/20

原爆について勉強してやっぱりこわいなと思いました。

原爆で死亡率が40%というのをまだ広島での爆発で、ほとんどの建物がふきとばされ、ほねぐみだけで、残っていたり

ということ、爆発でできた原爆電、放射線物質が入、

という雲からふってくる雨、暴風などがこわいと思いました。

ビデオで見た人は、原爆ドームにいらて人がはがれている人

形を見たときに手れすぎるといっていたのでもっとひどいけが人が

たくさんいたのかなと思いました。そして、おけの中に入った

遺体がたくさんあって水の中に入れておこうとして、熱く

なるんだと思いました。水の中でも熱くなって死んで

しまうほど原爆は危険なものだと再び思った。

7000度の少年というのはリトルボーイのことだと思い、その

リトルボーイをつんでいた飛行機がその母なのかなと思

いました。これからもそのようなことはないようを世の中

を作りたいたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生へ

原爆先生が教えてくれた原爆の話では、いろいろな事を言ってくれました。でもバにのこったことは2個あります。1つ目は、世田義三さんが宇。西二丁目で原爆に遭遇した時、ほとんどの建物がなくなり周りが白と黒の世界だった。の時ばかりは想像がつきな甘んて"じたか"でもその時の人はびびりして一言も口に出さなかった所がバにのこりました。2つ目はトラックに乗っている時にスカが道にたおれこんで"いそしかも小さな言で"助けて、助けて..."と言っていてでも助けられない。この所がバに残りました。人が目の前にいるのになにを助ける事ができない悲しさはたえられなしいたろうなと思いました。ぼくはカ的事からもっと原爆はど"のようにしておこったのが勉強したいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/21

今日は来ていただきありがとうございました。

私は前に自主学習で原爆とポンキン爆弾について調べました。そして、原爆先生の話を聞いて、原爆は落された方の心に傷が残るし、落とした方も何ついたから、勝手に落として、多分後悔していると思うから、結局落とした方も、落とされた方の心にも深い傷が残るから原爆は世の中からいっせ消えてほしいです。

自主学習で調べた時、被爆者様の思いは、

「練習台にされたんや」と悔しさと憎しみの気持ちでいっぱいだったそうです。

私この原爆先生の授業を受けて今生きてる人々でなくなってしまう方々を守れないけど、守ってあげようと思いました。

広島、長崎合計で50万人もの罪の無い人々の命がうばわれたことを絶対に許しません。

その時一生懸命、命をむだにしても助けてくださった、兵隊様に一生感謝して生きていきたいと思いました。

もちろん原爆だけでなく第二次世界大戦や沢山の戦争や争いで常に先頭を走ってくださった兵隊様に感謝して生きていきます。

今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話を聞いて、改めて原爆の怖さを思い知りました。たった3.2mの爆弾で、爆心地から半径2kmまでの地域に被害がでて、14万人もの方が亡くなったのは、すごい威力だと思いました。また、衝撃波の速さが毎秒440mと、音速より速いことにおどろきました。また、ぼくは池田義三さんがすごい人だと思いました。皮膚がただれている人助けようとしたり、死体を運んだりしていたからです。ぼくだったら、死体を運んだりするのは怖くてできないと思います。だから昔の人はすごいと思いました。今、日本で戦争が無いことが普通になってきているけど、戦争が無いことを幸せに思い、一日一日を大切にして生きていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を聞いて、二つのことを学びました。一つ目は、原子爆弾のこわさです。

原子爆弾は、一。しゅんにして、14万人もの人が、亡くなっ  
てしま、たり、たくさんの人々が、体中に大やけどを負、て  
しま、うからです。原子爆弾の衝撃波の速さは、

440mと聞いて、おどろきました。爆弾は、7000tにも  
およぶので、已てめてこわさを知りました。

二つ目は、兵たいのすごさです。兵たいは、上の命令にし  
たが、て、亡くな、た方を運、んだり、まだ生きている人などを、  
助けたりして、いたからです。

原爆先生の話を聞いて、原爆のこわさなども学びました。

これから、原爆について、色、調、べ、たい、と、思、い、ま、し、た。

特別授業本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

もともと、戦争のことは少し興味があったけど、この原爆先生の授業を受けて、改めて戦争は恐いものだなと思いました。

話を聞きながら、実際のことを想像したりしていると、グロい部分もあたりして、考えるのをやめてしまう時もありました。

授業の話にてきたよしぞうさんは、映像の時に戦争のことを話ながら泣いていたので、それほど苦いものということも同時に思いました。

あまりの熱さに井戸や川の水が蒸発してしまったという説では、水がこしのあたりしかないくらいまで蒸発してしまうということは、体は、とても熱いでしょう。そのじょうたいで、水を求めて井戸に入り死んでしまったのは、かなしいです。

広島の人口35万人中被爆者数が24万人、死者数が14万人ということを知ってとてもびっくりしました。即死は2万人で、残りの12万人は、その後の黒い雨などで亡くなってしまっています。これからは戦争の大変さも知りながらいろいろ勉強していきたい



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、命の大切さというのを学びました。原爆の話聞いて、最初は戦争だと思っ、ていて仕方ないことだなと思っ、ていたけど原爆先生の話を聞いて、戦争などではなく、何の罪もない大ぜいの人達が爆た人を落とされて七くなつた悲しい話だつた。たつた一つの爆た人で一人ない人が七くなつてしまつたからぼくは、今持つ、てる命を大切に、して、一生けん命生きていこうと思つた。

ぼくはこれから原爆を落とされてけがをした人達が助けを求め、るように、自分に助けを求め、る人がいたら全力で救、つあげられるよう、な人になりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話をきいて、戦争は、い  
けないことだと思いました。少しのけんかやあ  
らそいもなくそうと思いました。  
ぼくは、義三さんの話で、その原爆のお話を  
おしりました。そして、「きれいさ」という言葉の  
意味もわかるようになった気がしました。原爆のことか



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話 を聞いて原爆のおそろしさを  
知りました。話 を聞く前は落ちた場所  
以外、どんな熱さなのか風の強さはど  
のくらいなのかという人なことを知りません  
でした。原爆の熱の高さが太陽より高いと  
知ったときはとてもわかりませんでした。少し遠く  
にいってもくらったらひんがぼろぼろになって  
しまうとても痛そうで見ている人もと  
ても痛い気持ちだと思いました。原爆は  
たくさんの命をうばうとても危険なもので  
と思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

「ぼくは、原爆について、授業を受ける前から  
たくさんのことについて知っていましたか」、  
このことについて学んだ後、もっとたくさん  
のことや、おそろしさを感じました。

例えば、原爆が3mもあり、4mもあること、  
7000℃の高温の温度になること、放射線が  
出ること、はたが、デロンデロンになった  
りすること、木もなくなったりしている  
こと、24万人が被害を受けたりして、14万人  
が亡くなってしまったこと、京都、横浜、  
新潟、小倉などもこうは入れていた  
こと。など...

この授業を受けて、本当によかったです、  
おそろしさも知りました。今日はありがとう  
ございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争によって、信じられないくらいたくさんの方が亡くなつて、なぜそんなにひどいことをしていたのだらうと思った。原爆はたった一つで、24万人を傷つけた、14万人を殺してしまふとてもおそろしい物だ"と知つた。たくさんの方を傷つけてしまふということを知つていたけれど、24万人と知つた時は、とてもおどろいた。熱線、衝撃波、放射線で亡くなった人々はとても苦しつたと思う。今生きる自分たちが、これからの人たちに伝え、これからこれほどひどいことがないようにしたい。どんな理由があつたとしても、生きている物を傷つけたり、殺したりしてはいけない"と思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生へ、昨日の原爆の話を聞いて僕が分かったことや感じたことは、いくつかあります。一つ目は原爆で何が特におそろしいかです。原爆は、爆風や熱風もおそろしいが、その他にもおそろしいのは、放射物質と、そのあとかたづけということが分かった。放射線物質は爆発とともに、いきにはなれた。その後、きのこ雲といふものに上空に上がり、その後雨として、降ってきて、地上で、大がけをやってる人たちに降り注ぎ、その水を飲んだ人を殺すというように、また死者を増した。

この原爆一発で、4万人も死者が出てしまい、そのおそろしい爆風で、町ががれきをかたづけにならなくなってしまったので、完全に町が回復するまで、約11年もかかっているので、その後かたづけもかなり大変だったということ分かった。

また僕が感じたことは、その広島で死者の火葬を行なっている兵士さんはよく、そんなところでも毎日その作業をくり返さないと僕は思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の授業で、原爆はこわいという気持ち以前と比べて、すごく高まり原爆は、おそろい兵器だと改めて知ることができました。

ぼくは、いままで原爆のことはテレビでしか聞いたことはなかったけれど、今回原爆のことを詳しく知ることができました。ぼくが今回話を聞いておどろいたことは原爆は太陽が地上600mぐらゐの高さまできているような熱を放ちて爆発しその中で広島の人たちは、苦しんで亡くなってしまったことです。他にも原爆は的標を決めずに落としているのかと思っていたけれど、候補が決まっていることを初めて知りました。候補の第一候補に京都に落とすつもりだったが、文化財を原爆ではかいてきないなどの理由で断念したことなども初めて知りました。

ぼくは今回の話を聞いて、もう二度と原爆は、使ってほしくないと思いました。

今回は、原爆について詳しく知ることができました。原爆についておしゃせてくださりありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

とてもしょうけきでした。

まず広島に住んでいた人の5人に2人は原爆により死んでしま、たというのかししょうけきでした。

私は、日本に原爆が落とされたのは、日本は調子が良かったのだと思います。じゃまた思、たからこそ戦争が起こ、たのではないかと考えます。それでも日本が、さなからたので最終兵器ともいえる、原子爆弾を落とされたのだと思います。

原爆のせいでたくさんの方がなくなりました。私は落とされた事か許されない事をしたと分か、っているのかとき問をもちます。

今日は向山小学校に来て下さり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

音や話し方が分かりやすく、あと、とゆう間の90分  
 間だったなと思いました。原爆でおきたひがいを  
 を考えるだけでも、悲しいのにこれが本当にお  
 きたとゆうことが信じられなからたです。  
 原爆先生は、なぜ戦争のことをこんな  
 (にしているのか、なぜ調べようとしたのか  
 なぜ小学生の人たちにおしえようと思った  
 のか、が気になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原爆<sup>ばく</sup>については事前に色々知っていたけど、実体験の話を知りたりビデオ写真を拝見すると改めて怖いものだとなりました。最初に原爆を落とす候補が京都だったのは心底おどろきました。実際祭の場所より相違なかった場所だったので。広島と長崎には空襲が来なかったといえど、油断は禁物だと思いました。聞いていて思ったのは、何故多くの人<sup>た</sup>が死<sup>し</sup>んだのに、最後<sup>さいご</sup>の一人まで単身<sup>たんしん</sup>で終わ<sup>お</sup>ったのか。まだ生きている人だ、ているのに。こんなことになるなら、単身争<sup>まじ</sup>たんてしなればよかったのに、と強く感じました。私達<sup>わたし</sup>にできることは少ない、無いかもしれないけれど、平和な世の中を創<sup>つく</sup>り上げてたい<sup>たい</sup>と思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

(2/2)

今日、原爆先生のことにフイフイくわしく知れました。すごく勉強になったし、すごく戦争が言葉に出ないくらい、辛く、悲しいものなんだと思えました。「目かけて、兵隊さん目かけて」と言われてどうにも出来ない。本当に辛いんだなと思えました。戦争なんかもう止まってほしいななと思えました。原爆先生はか言話し方よくわしく説明してくれたり、音も声も表現して「お所かた」かたです。本当の戦争なら音もこしこし、人がかたかたしていることが頭にもさくうかんとすいすいして「死のはくたんて」24万人かたひかたひあひかたななと思えました。今日思ったことは、戦争をしていいことかたないななななと思いつつ、もしいいことかたあんなら土地をこらえたりすることです。でもそんなことは戦争をしなくとも出来ると思いつつ、どうにか戦争をとめたいななと思いつつ。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの原爆についてたくさん学びました。

この学習をする前、原爆をくわしくは知らなかつたのでこのきかいでたくさん学び、今、自分が生きることがどれだけしあわせかを改めて実感できました。原爆が落とされ広島の人々が命を亡くしてしまい5人に2人は亡くなってしまうことを知り、私はとっても衝撃を受けました。

原爆にうたれた人々は体全体に大きな火傷を負い皮膚がはがれそれでもその人々は生きようと必死でこのことから原爆の怖さが伝わってきました。

このような学習を通して、自分が今自由に遊べたり、平和に暮らせることがどれだけ幸せかを一番最初に思いました。今の自分を大切に楽しく生きていこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生へ

原爆先生、今日は原爆について分かりやすく説明してくたさし、ありがとうございました。原爆先生の話は、少し怖いところもありましたが、大変分かりやすく、とても勉強になりました。僕は、アメリカ軍が日本を攻撃する前、広島や小倉、長崎以外に横浜や京都も候補になっ、こいて、特に京都は本当に攻撃しようとしていたことに驚きました。僕は戦争や原爆についてはあまり知らなかったなので、この機会にくちしく知れて良かったと思います。今日は原爆について分かりやすく説明してくたさし、誠にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

ほくは最初原爆について広島と長崎に落とされた事しがありませんでした

しかし先生の話を聞いてすごいたくさんの事を学びました

その中からいくつかしうかします一つ目は焼けた人々です。

焼けた人とは約6000度の原子爆弾が落ち半径2km以内に生活していた人々

が1秒の内に直視できないほどひびがにロドロにとけたりかいただけに

なった人もいたそうです。その中でも生き延びた兵たいさん9名に於て

救命作業が行われました。兵たいさん助けて兵たいさんたすけととろツカに

乗ってくる人たちを手伝おうと。手を引張つてたんズルズルと

はがれてこすり合い想像するだけでも痛痛しいです

2つ目は長崎の原爆です。長崎の爆心地は川の横あたりでした

人々は落るる原爆を空から3000度の温度でかき川にとびこ

たそうですしかし川は1000mの内に10とみしじょうはつして

赤くにごった水ができた様でまるでゆでタコのようにびびり

たいたそうですこの原爆を知ってる人や体験した人ほど"んどん"減り

づけているそうですたろと向山小の6年生が大人になっても忘

れることなく色々な世代の人につたえていきたれたた

きおくにしたいようにしたいです。